

令和4年度 課長方針 検証

部課	秘書広報課	課長	有里 友希
----	-------	----	-------

課の運営方針
<p>・秘書業務の円滑な遂行や、新たな政策の調査・研究、市政情報・蕨の魅力発信などについて、職員一人ひとりが高い意識を持って取り組んでいく。</p> <p>・業務の遂行に当たり、情報の共有、守秘義務、報告・連絡・相談を徹底する。</p> <p>・蕨の魅力発信や、蕨のまちづくりに生かすために、常に情報収集を心がけるとともに、コロナ禍の中、状況に応じた情報発信などを行う。</p>

達成状況

- ◎…目標どおり、事業を進めている
- …目標をおおむね達成し、事業を進めている
- △…事業を一部進めているが、目標の達成には至っていない。
- ×…事業の実施に向け検討中。未達成。

主要事業			令和4年度主要事業の検証	
事業名	事業内容	目標	達成状況	取組み内容
広報紙発行事業	毎月1日発行の広報蕨で、市の取り組みやお知らせ、市民の活動などをお伝えする。	市民参加の広報紙づくりを進めるとともに、市政の取り組みを的確に広報していく。	◎	市民の活動紹介や市政への意見など、多くの市民に登場いただきながら、市民参加の広報紙づくりに取り組めた。また、広報紙については、市ホームページのほか、アプリのマチイロ、Twitterでも発信している。
市ホームページ情報システム運用事業	知りたい情報が容易に入手できるよう、ホームページ情報システムを活用し、市政やイベントなどの情報を積極的に発信する。	市政情報や蕨の魅力についての情報を充実させていく。また、新型コロナ対策などの緊急情報等について迅速な情報提供を図る。	◎	新型コロナ・物価高騰対策などの緊急情報等について迅速な情報提供を行うとともに、カルーセルや特設ページを用いてわかりやすく魅力ある情報発信に努めた。
テレビ広報放送事業	CATVを活用し、市の取り組みやまちの話題、蕨の歴史、市内で活動する団体の紹介など幅広い内容の情報を、毎週、市民にお届けする。	親しみある番組を目指し、多くの市民が登場する番組づくりを心がけるとともに、テロップやBGMなど演出面の向上を図っていく。手話言語条例の制定を受け、昨年度に続き、年間を通じて手話学習番組を放送する。	◎	コロナ禍のなかでも、様々なまちの話題の提供や市政の最新情報をお届けするとともに、年間を通じ、手話学習番組を放送することができた。

<p>蕨市の魅力発信事業</p>	<p>シティプロモーション指針の下、動画配信や蕨市PR大使の任命、ロケーションサービスなど、蕨の魅力発信に取り組んでいく。</p>	<p>動画配信の充実をはじめ、蕨の地域資源の活用やPR大使との連携などを図りながら、マスコミ等を活用した蕨市の情報発信に取り組む。</p>	<p>○ 令和4年9月1日に蕨市出身の演歌歌手、美月優さんにPR大使に新たに就任いただくとともに、様々なイベントや事業などについて、マスコミ等を活用した蕨市の情報発信に取り組んだ。</p>
<p>市民と市長の対話</p>	<p>市民と市長が直接話せる機会を設けることで、行政への信頼関係を深めるとともに、対話を通じていただいた市民の声を、今後のまちづくりに生かす。</p>	<p>市民と市長の面会日や、子育てママとの対話などを実施し、多くの市民に参加をしていただく。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市長タウンミーティングについては今年度はケーブルテレビやオンラインでの取り組みを行う。</p>	<p>◎ 市民と市長の面会日や、子育てママとの対話などを実施するとともに、市長タウンミーティングもケーブルテレビやオンラインで実施することができた。</p>